

令和8年9月2日

令和8年台風第24号や前線による 天気の見通しに関する説明

この資料は、9月2日9時現在に入手可能な予測資料を用いて作成した説明資料です。
最新の気象情報は、気象台ホームページから確認ください。



気象庁 京都地方気象台

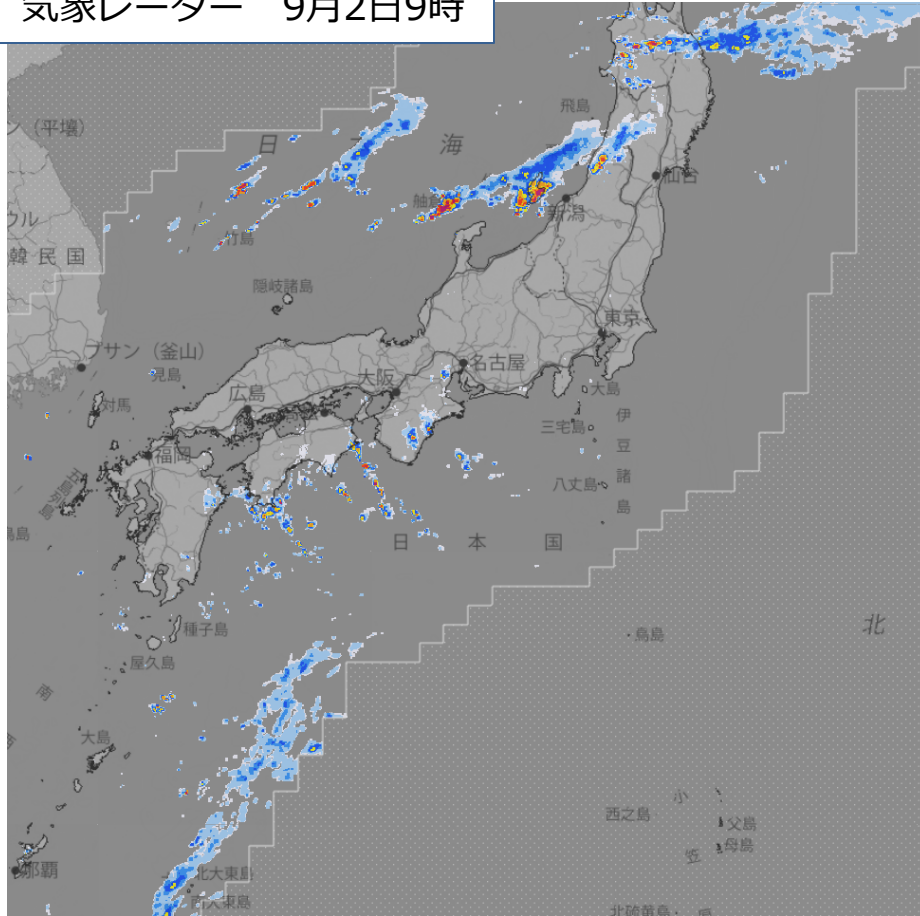
台風第24号や前線による影響のポイント

- 台風第24号は、2日6時現在、日本の南にあってほとんど停滞している。今後は4日にかけて南西諸島付近へ北寄りに進む見込み。9月5日以降の予報円が大きくなっており、台風は複雑な動きや停滞する可能性がある。
- 台風は暴風域を伴っておらず、今後も伴わない予想。
- **前線が西日本に停滞し、台風の動きが遅いため、台風周辺の熱帯由来の非常に暖かく湿った空気が広い範囲に流れ込み続ける見込み。**
- 京都府では3日昼前から4日午前中にかけて激しい雨が予想され、広い範囲で総降水量が多くなるおそれがある。5日頃にかけて、レベル3大雨警報やレベル4土砂災害危険警報を発表する可能性がある。
- 台風が今後東寄りに向きを変え、近畿地方に近づくようであれば、さらに雨量が多くなる可能性がある。
- 前線による降水の強まりや台風第24号の今後の進路予報に十分留意。

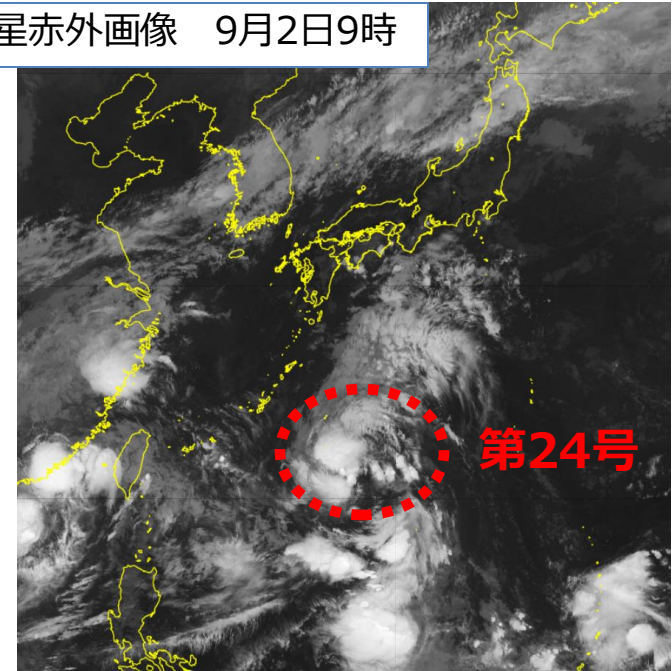
◆ 常に最新の気象情報をご利用ください。

2日9時の気象レーダーと台風第24号周辺の雲の実況

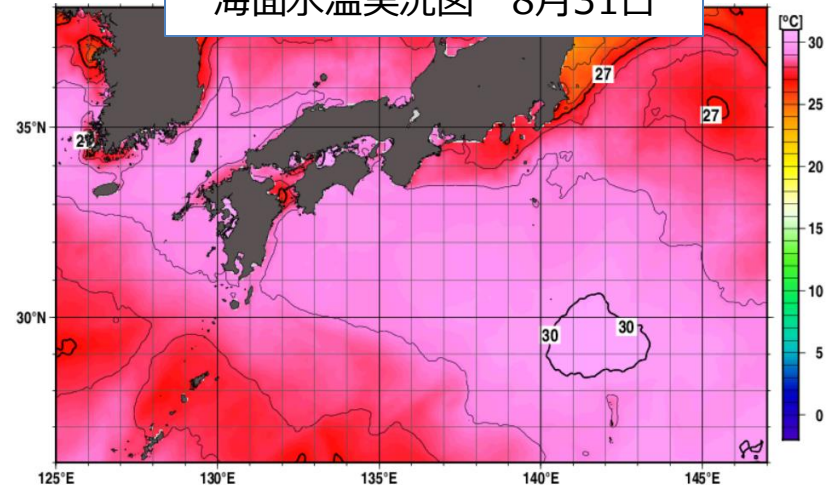
気象レーダー 9月2日9時



衛星赤外画像 9月2日9時



海面水温実況図 8月31日

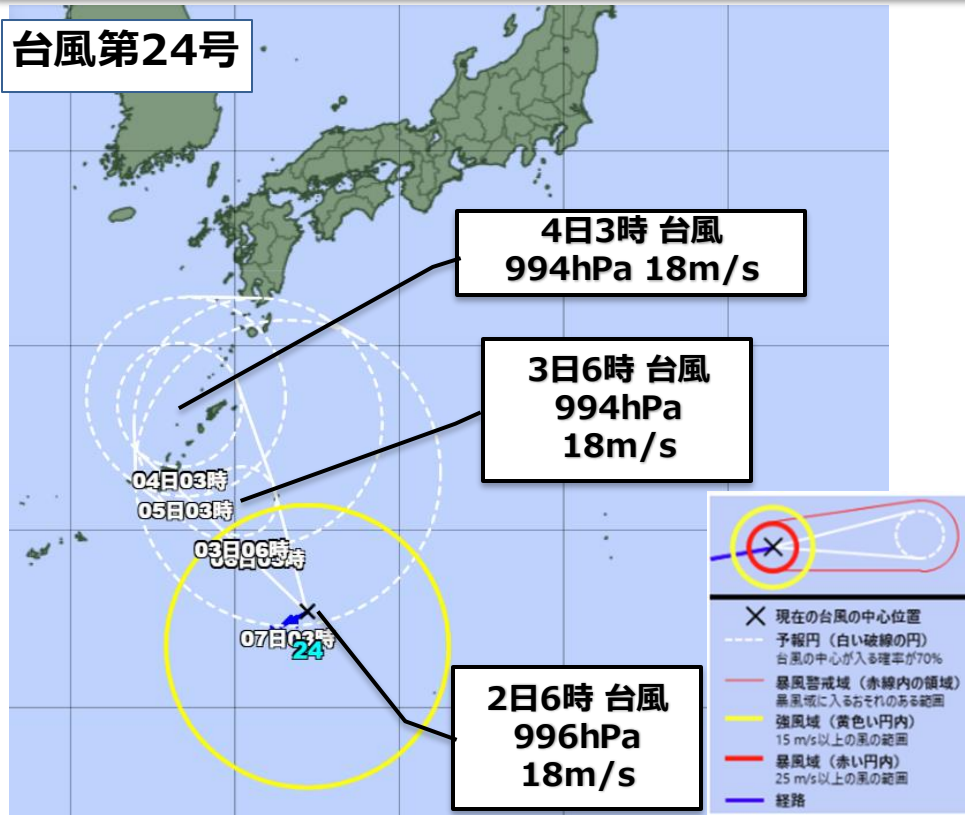


- 2日6時現在、台風第24号は日本の南の海上にあってほとんど停滞。
- 南からの暖かく湿った空気による雨雲が紀伊半島南部に広がってきている。
- 前線に伴う発達した雨雲が日本海に広がっている。

海面水温30℃以上は日本の近海に広がっているが、台風の進路にあたる南西諸島近海では28℃程度と平年より低い

2日6時現在の台風第24号の進路予報

台風第24号



2日6時実況

台風第24号(クロヴァン)	
2026年09月02日06時45分発表	
02日06時の実況	
種別	台風
大きさ	-
強さ	-
存在地域	日本の南
中心位置	北緯22度40分 (22.7度) 東経132度10分 (132.2度)
進行方向、速さ	ほとんど停滞
中心気圧	996 hPa
中心付近の最大風速	18 m/s (35 kt)
最大瞬間風速	25 m/s (50 kt)
15m/s以上の強風域	南側 560 km (300 NM) 北側 330 km (180 NM)

3日6時予報

03日06時の予報	
種別	台風
強さ	-
存在地域	南大東島の西約100km
予報円の中心	北緯25度50分 (25.8度) 東経130度10分 (130.2度)
進行方向、速さ	北北西 15 km/h (9 kt)
中心気圧	994 hPa
中心付近の最大風速	18 m/s (35 kt)
最大瞬間風速	25 m/s (50 kt)
予報円の半径	105 km (57 NM)

4日3時予報

04日03時の予報	
種別	台風
強さ	-
存在地域	奄美市の西約120km
予報円の中心	北緯28度25分 (28.4度) 東経128度20分 (128.3度)
進行方向、速さ	北西 15 km/h (9 kt)
中心気圧	994 hPa
中心付近の最大風速	18 m/s (35 kt)
最大瞬間風速	25 m/s (50 kt)
予報円の半径	185 km (100 NM)

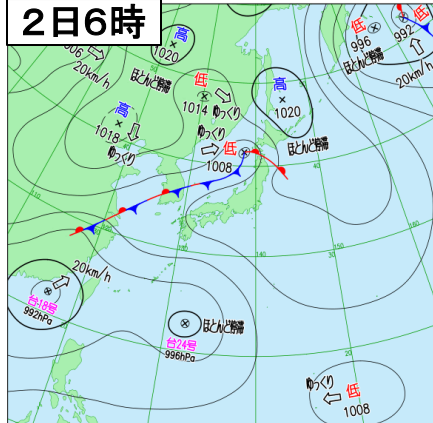
5日3時予報

05日03時の予報	
種別	台風
強さ	-
存在地域	東シナ海
予報円の中心	北緯28度35分 (28.6度) 東経128度30分 (128.5度)
進行方向、速さ	ほとんど停滞
中心気圧	996 hPa
中心付近の最大風速	18 m/s (35 kt)
最大瞬間風速	25 m/s (50 kt)
予報円の半径	300 km (160 NM)

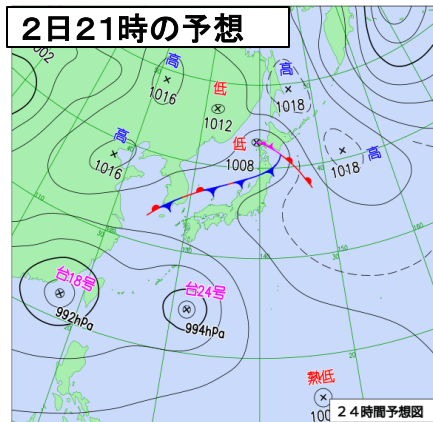
- ❑ 台風第24号は、日本の南にあって、今後南西諸島付近へ北上。9月5日以降の予報円が大きくなっており、台風は複雑な動きや停滞する可能性がある。
- ❑ 台風に暴風域の予想はなく、台風の勢力はそれほど強くないが、熱帯由来の非常に暖かく湿った空気が前線に向かって流れ込む見込み。
- ❑ 台風の北側に予想される前線や今後の台風の動向がポイント。

地上天気図や予想図

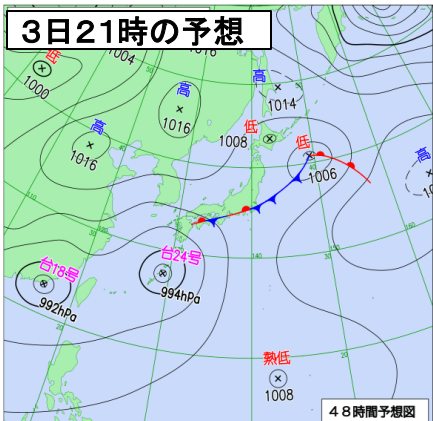
2日6時



2日21時の予想

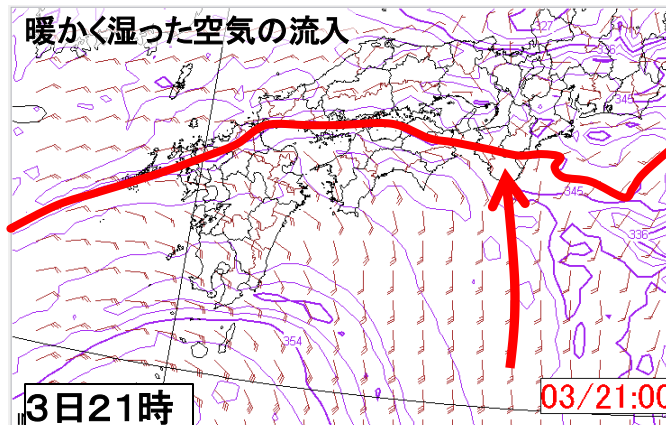


3日21時の予想

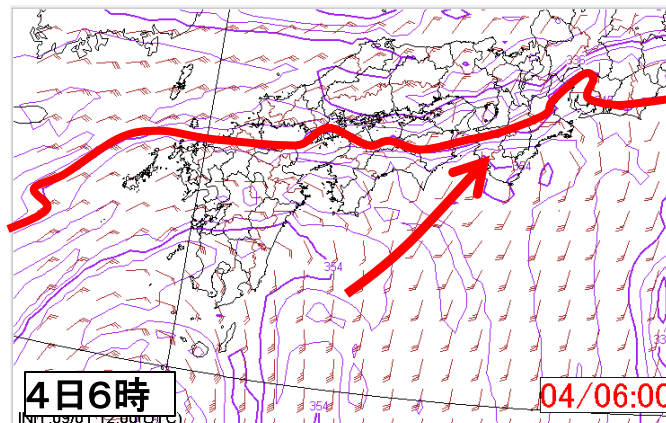


- 前線に向かって、台風周辺の非常に暖かく湿った空気が流れ込み大気の状態が非常に不安定となる。
- 3日夜以降、1時間に40ミリ以上の激しい雨となり、レベル2大雨注意報やレベル2土砂災害注意報を発表する予定。
- 前線や台風の動向によっては、**レベル3大雨警報**や**レベル4土砂災害危険警報**を発表する可能性がある。

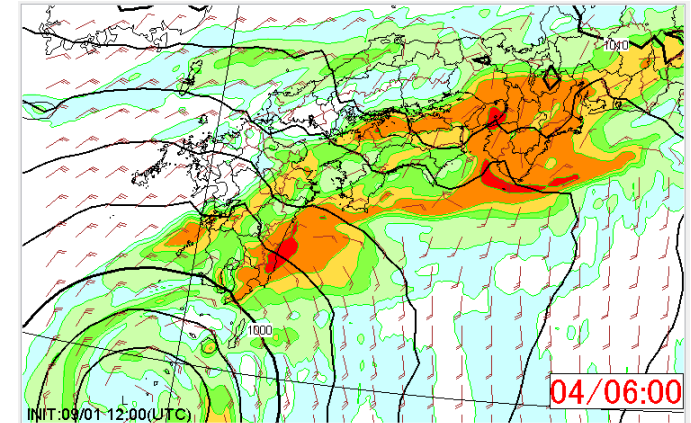
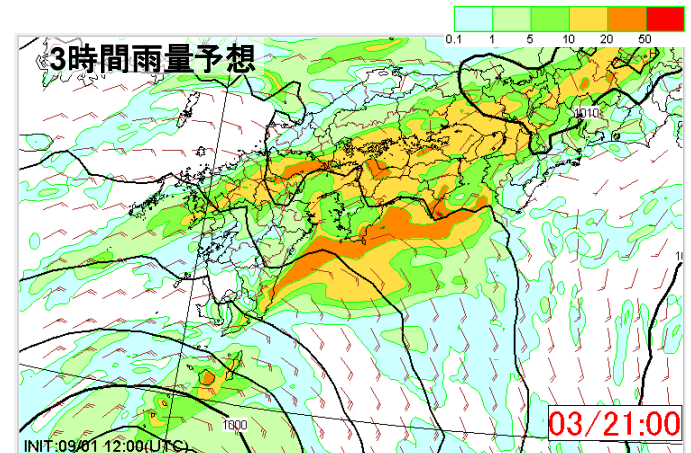
暖かく湿った空気の流入



4日6時



3時間雨量予想



この図は数値予報の計算結果をそのまま画像化したものであり、実際に発表する天気予報や台風予報等とは異なります。降水や風の面的分布をイメージとして、ご覧ください。

台風や前線による京都府への影響の見通し

		2日					3日								4日				5日
		9-12 時	12-15 時	15-18 時	18-21 時	21-24 時	0-3 時	3-6 時	6-9 時	9-12 時	12-15 時	15-18 時	18-21 時	21-24 時	0-6 時	6-12 時	12-18 時	18-24 時	0-24 時
		昼前	昼過ぎ	夕方	夜の はじめ頃	夜遅く	未明	明け方	朝	昼前	昼過ぎ	夕方	夜の はじめ頃	夜遅く					
京都府北部	大雨	30	40	40	40	20	10	10	10	30	30	30	40	40	40	40	30	30	
	土砂																		
	雷										竜巻	竜巻	竜巻	竜巻	竜巻	竜巻	竜巻	竜巻	竜巻
	高潮 (メートル)	0.4	0.5	0.5	0.5	0.5	0.5	0.6	0.6	0.5	0.4	0.5	0.5	0.5	0.6	0.6	0.4	0.4	
京都府南部	大雨	30	40	40	40	20	10	10	10	30	30	30	40	40	40	40	30	30	
	土砂																		
	雷										竜巻	竜巻	竜巻	竜巻	竜巻	竜巻	竜巻	竜巻	竜巻

■ 警報級 ■ 注意報級

注意報、警報の発表のタイミングは、注意報級、警報級の現象となる3～6時間前となる。

<24時間降水量（2日12時～3日12時）>

北部：70ミリ 南部：70ミリ

<24時間降水量（3日12時～4日12時）>

北部：100ミリ 南部：150ミリ

<24時間降水量（4日12時～5日12時）>

北部：100ミリ 南部：120ミリ

早期注意情報 2日11時発表

京都府南部	2日		3日				4日		5日	6日	7日
	12-18	18-24	00-06	06-12	12-18	18-24	00-12	12-24			
警報級の可能性											
大雨	[中]	[中]	-	[中]	[中]	[中]	[中]	[中]	[中]	-	-
土砂災害	-	-	-	-	-	[中]	[中]	[中]			
暴風(雪)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
京都府北部	2日		3日				4日		5日	6日	7日
	12-18	18-24	00-06	06-12	12-18	18-24	00-12	12-24			
警報級の可能性											
大雨	-	-	-	[中]	[中]	[中]	[中]	[中]	[中]	-	-
土砂災害	-	-	-	-	-	[中]	[中]	[中]			
暴風(雪)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
波浪	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
高潮	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

■ [高] ■ [中]

- 雨のピークは、3日夜のはじめ頃から4日午前中の前線南下時前後。1時間に40ミリ以上の激しい雨が降るおそれあり。
- 5日までの総雨量は、南部・北部ともに多い所で200～300ミリ程度。

ま と め

■ 雨

- **前線が西日本に停滞し、台風の動きが遅い**ため、台風周辺の熱帯由来の非常に暖かく湿った空気が広い範囲に流れ込み続ける見込み。京都府では激しい雨が予想され、総降水量が多くなるおそれがある。
- 台風が今後東寄りに向きを変え、近畿地方に近づくようであれば、さらに雨量が多くなる可能性がある。

■ 風・波

- 台風は暴風域を伴っておらず、今後も伴わない予想で、注意報級以下の見込み。

■ 高潮

- 日本海の海水温が高い等の影響で、満潮時間を中心に最高潮位が60センチに達する見込み。

- 市町村の避難情報などに留意。常に最新の情報を確認してください。

防災事項

- 低い土地の浸水、河川の増水、土砂災害に十分注意。
- 落雷、竜巻などの激しい突風に注意。

新しい防災気象情報

- 防災気象情報（河川氾濫、大雨、土砂災害、高潮）を5段階の警戒レベルにあわせて発表します。
- 対象災害ごとの情報として整理するとともに、**レベル4相当の情報として危険警報を新設します。**
- **情報名称そのものにレベルの数字を付けて発表します。**（例：レベル4大雨危険警報 等）

新しい防災気象情報の情報体系とその名称

	河川氾濫 1級河川などの 大河川の氾濫	大雨 低地の浸水や 大河川以外の氾濫	土砂災害 急傾斜地のがけ崩れや 土石流	高潮 海水面の上昇や 波の打上げによる浸水	(警戒レベルごとの) 住民が とるべき行動
警戒レベル 5相当	レベル5 氾濫特別警報	レベル5 大雨特別警報	レベル5 土砂災害特別警報	レベル5 高潮特別警報	命の危険 直ちに安全確保！
----- <警戒レベル4までに危険な場所から かならず避難！> -----					
警戒レベル 4相当	レベル4 氾濫危険警報	レベル4 大雨危険警報	レベル4 土砂災害危険警報	レベル4 高潮危険警報	危険な場所から全員避難
警戒レベル 3相当	レベル3 氾濫警報	レベル3 大雨警報	レベル3 土砂災害警報	レベル3 高潮警報	避難に時間を要する人は早めに避難、避難の準備など
警戒レベル 2	レベル2 氾濫注意報	レベル2 大雨注意報	レベル2 土砂災害注意報	レベル2 高潮注意報	避難行動を確認（避難場所や避難ルート、避難のタイミングなど）
警戒レベル 1	早期注意情報				災害への心構えを高める

レベル5大雨特別警報が発表されたとき

レベル5大雨特別警報が 発表されたときにとるべき行動

すでに安全な避難ができず、
命が危険な状況です
むやみに移動せず
今いる場所よりも**安全な場所へ**移動して
身の安全を確保しましょう

❗ 浸水した場所での車移動は危険！
立ち往生し水没するおそれがあります。
むやみに移動せずに安全な場所で状況が落ち着くまで待機しましょう。

❗ 河川・用水路・冠水した箇所へ
絶対に近づかない！
特に地下施設やアンダーパス、低地は短時間で
浸水する危険があります。
❗ 浸水深30cm以上となる低地は要注意



❗ 市町村が発令する警戒レベル4避難指示までに
必ず避難しましょう！

❗ レベル5大雨特別警報が発表される前段階から
最新の気象・避難情報を確認！
テレビ、ラジオ、インターネット、SNS、防災行政無線等で
最新の情報を確認してください！

❗ 浸水リスクを確認しましょう！
ご自身のいる場所が、河川の氾濫や内水氾濫による浸水リスクがないか、
自治体が公表しているハザードマップや防災情報を確認しましょう。

内閣府(防災担当)・警察庁・消防庁・国土交通省・気象庁

レベル5大雨特別警報 が発表されたときの車運転の注意点

浸水が懸念されるときは
車での移動を控えてください！
冠水した道路への進入は
命に関わる危険があります
安全を最優先に行動しましょう！

❗ 車はわずか30cm程度の浸水でも走行不能に
なる場合があります

❗ エンジン停止や水圧で
窓やドアが開かなくなります
万が一、ドアが開かなくなった場合の備えとして、
脱出用ハンマーをすぐに使える位置に！



徒歩または早めの避難を心がけ、
やむを得ず車を使う場合は**冠水した道路を避けて**ください

内閣府(防災担当)・警察庁・消防庁・国土交通省・気象庁

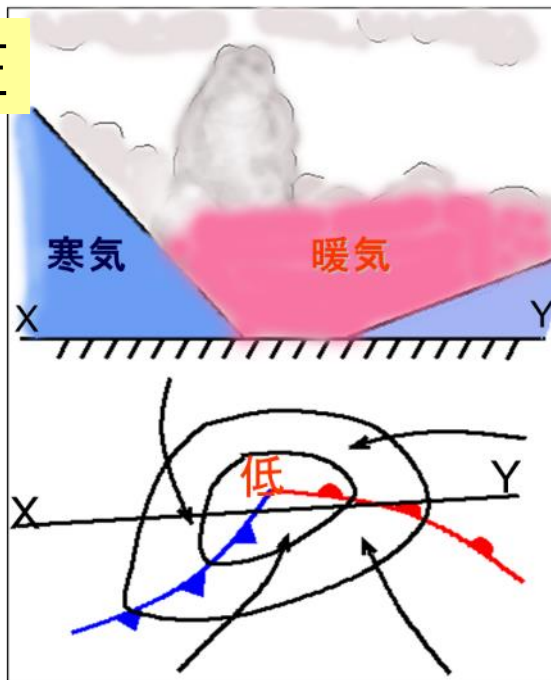
台風と熱帯低気圧の違い

熱帯の海上で発生する低気圧を「熱帯低気圧」と呼びますが、このうち北西太平洋（赤道より北で東経180度より西の領域）または南シナ海に存在し、なおかつ**低気圧域内の最大風速（10分間平均）**がおよそ17m/s（34ノット、風力8）以上のものを「台風」と呼びます。

参考資料：台風と温帯低気圧の違い

温帯低気圧

寒気・暖気の
温度差をエネルギーに発生・
発達



X-Yの
線で
切った
断面図

上から
見た図

熱帯低気圧

熱帯の大量の
暖かく湿った空
気をエネルギー
に発生・発達

